PANTONE 287　W850.5×H128.5mm

テトラ オートワンタッチフィルター フリーウォッシュS／L

取扱説明書

●このたびは、テトラ オートワンタッチフィルター フリーウォッシュをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。

●正しく安全にお使いいただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、必要な時お読みください。

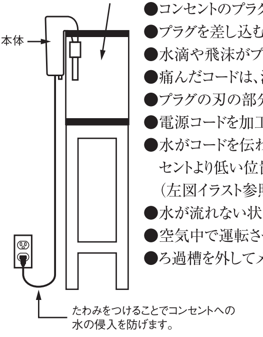
安全にお使いいただくために

お使いいただく前に、取扱説明書をよくお読みご理解いただいてからお使いください。誤った使い方は、人、動物、財物の重大な事故につながる危険があります。お読みになった後は大切に保管し、必要な時には再読してください。

⚠警告　感電事故を避けるためにお守りください。

- ●始動前に必ず水漏れチェックをしてください。（設置方法1に従ってください。）
- ●水の中に手を入れる時は、必ずプラグを抜いてください。
- ●水漏れや事故の時は、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。
- ●セット、点検、掃除、移動の時はプラグを抜いてください。
- ●濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- ●強い衝撃を加えたり、落としたりしてはいけません。
- ●幼児、子供のいたずらや、接触転倒などに十分ご注意ください。
- ●子供が使う時は、大人が立ち会うようにしてください。
- ●改造して使わないでください。
- ●本器を水中に落とした場合、電源を切ってから取り出してください。

⚠注意　火災・漏電事故を避けるためにお守りください。



たわみをつけることでコンセントへの水の侵入を防げます。

- ●電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使いください。テーブルタップ（延長コード）の使用は避けてください。
- ●コンセントのプラグやコードに埃（ほこり）が被らないようにしてください。
- ●プラグを差し込む時は、隙間が出来ないよう、しっかりと押し込んでください。
- ●水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
- ●痛んだコードは、湿気や水滴により火災をおこす恐れがありますので使用しないでください。
- ●プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
- ●電源コードを加工したり、ご使用の際にたばねたり、柱に打ちつけたりしないでください。
- ●水がコードを伝わってコンセントを濡らすと火災、感電の原因となります。水が侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。（左図イラスト参照）
- ●水が流れない状態（モーターのロックや目詰まり）で電源を入れないでください。
- ●空気中で運転させないでください。
- ●ろ過槽を外してメンテナンスする際は、周囲に水がこぼれない様に充分注意してください。

安全にお使いいただくために

⚠注意　本体による事故や故障を避けるためにお守りください。

- ●本体を洗浄する時、せっけん、洗剤を使用しないでください。
- ●ストレーナーの網目より小さな魚や砂は、フィルターに吸い込まれることがありますのでご注意ください。（別売りのテトラストレーナーフィルターの装着をおすすめします。）
- ●観賞魚水槽用フィルターです。それ以外の目的で使わないでください。
- ●屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- ●正しい電源電圧周波数で使用してください。
- ●目づまりや汚れによる流量低下は故障の原因となりますので、ストレーナーやモーター部やインペラー部、吸水パイプ部は状況を見ながら定期的に掃除してください。
- ●水槽の水位に注意してください。モーターを空運転させますと、故障の原因となります。
- ●適合水槽は魚種、魚の数、環境によって違ってきますのでご注意してください。海水魚、大型魚など、特にパワーを必要とする場合は大きめのフィルターを使用してください。
- ●器具を本来の目的以外に使用しないでください。推奨されている製品もしくは当社製の付属品以外のものを接続すると、危険な状態になる場合があります。
- ●0度以下の条件にさらされる可能性のある場所に器具を設置したり、保管したりしないでください。
- ●作動前に、水槽にセット器具がきちんと設置されているか、水漏れがないか確認してください。
- ●コードは、つまづいたり、引っ張られたりすることがないように取り付けセットに注意してください。
- ●高水温となる夏季は、フタを取りはずすなど通気性を高め水温上昇を予防してください。
- ●酸素消費量の多い飼育状況では、エアーポンプの併用をおすすめします。
- ●魚病薬等を使用する際はバイオバッグ、又はバイオバッグジュニアを取り除いてください。薬効成分を吸着してしまいます。
- ●誤った使用方法、管理不十分による損害、魚、水草などの生体の病気、死亡、枯死については、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

保　証　書

お客様	お名前	様
	ご住所	□□□-□□□□
	電　話	（　　　）　　-
保証期間		お買上げ日より1年
お買上げ日※		年　月　日
販売店名※		

●お買上げ後、1年間の保証期間内に取り扱い説明書にそった正常なご使用状態で、不具合が生じた場合には無料で製品を交換いたします。お買上げ店にご連絡ください。

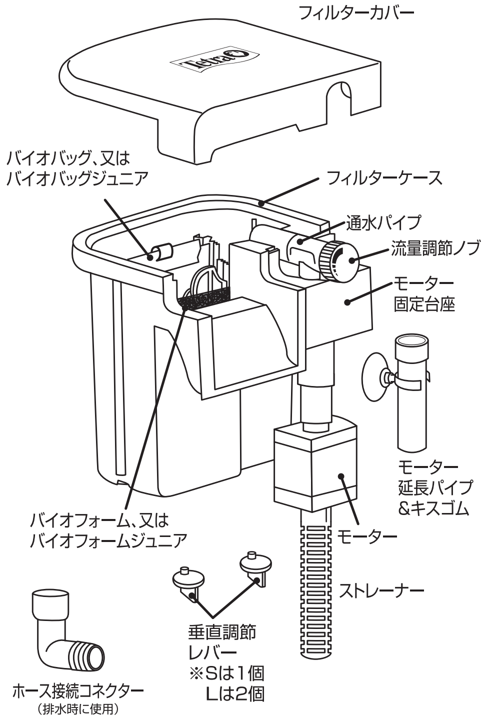
●つぎのような場合には、保証期間内でも適用外となります。
①誤ったご使用や、不注意による故障。
②火災・水害または地震など、天災地変による故障。
③飼育動物による故障。
④テトラ　バイオバッグシリーズ又は、当社推奨以外のろ過材の使用に起因する故障。
⑤純正品以外の装着や改造による故障。
⑥本保証書を紛失された場合。

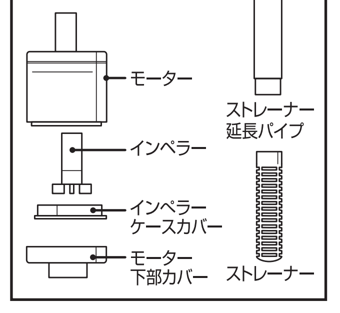
●保証書の販売店名、お買い上げ日はレシートで代用できます。（※）

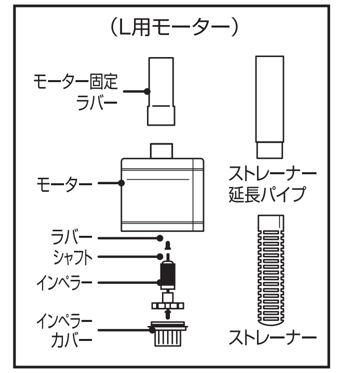
スペクトラム ブランズ ジャパン株式会社
〒220-0004　神奈川県横浜市西区北幸2-6-26　HI横浜ビル 3階
お問い合わせ　☎045-322-4330　テトラインフォメーションセンター
受付時間（土日祝休日等を除く、平日10～17時）
テトラ ホームページ　www.tetra-jp.com

2023.12

各 部 の 名 称


フィルターカバー
バイオバッグ、又は
バイオバッグジュニア
フィルターケース
通水パイプ
流量調節ノブ
モーター
固定台座
モーター
延長パイプ
&キスゴム
バイオフォーム、又は
バイオフォームジュニア
モーター
ストレーナー
ホース接続コネクター
（排水時に使用）
垂直調節
レバー
※Sは1個
Lは2個


（S用モーター）
モーター
インペラー
インペラー
ケースカバー
モーター
下部カバー
ストレーナー
延長パイプ
ストレーナー

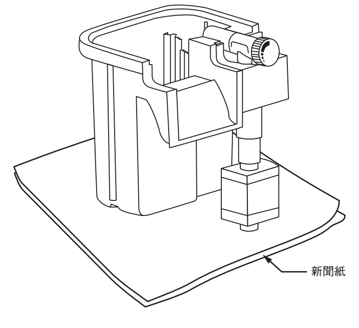

（L用モーター）
モーター固定
ラバー
モーター
ラバー
シャフト
インペラー
インペラー
カバー
ストレーナー
延長パイプ
ストレーナー

（ご注意）
- ●Sの場合は水槽幅20cm、Lの場合は水槽幅30cm以上の水槽でご使用下さい。
- ●水槽の内寸高さがSは20cm、Lは26cm未満の水槽には装着できません。
- ●水槽の枠（フレーム）の幅がSは1.2cm、Lは1.7cmを超える水槽には装着できません。

設　置　方　法

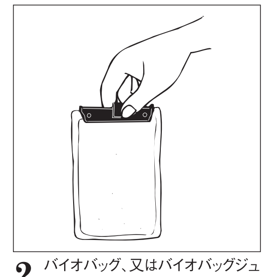
4ページの 各部の名称 を参考に組み立てます。
フィルターカバーを外しバイオバッグ、バイオフォームを
取り出し水を入れ水漏れチェックを行って下さい。

1 輸送等により破損していることがありますので、水漏れがないかを必ず確認ください。
各部を外見からチェックした後バイオバッグ、バイオフォームを取り出し、フィルターケース内に2/3程、水を入れて新聞紙の上に15分程置き、水が漏れていないかどうかチェックします。水漏れするようでしたら、使用を中止し販売店にお知らせください。

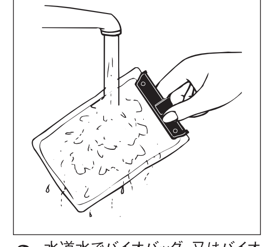


⚠注意

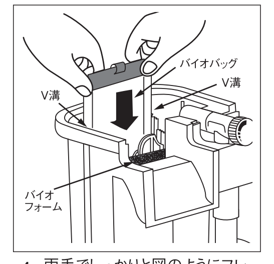
輸送等により破損していることなどがありますので、必ず水漏れをご確認のうえご使用ください。



2 バイオバッグ、又はバイオバッグジュニアをビニール袋より取り出します。

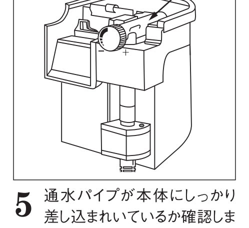


3 水道水でバイオバッグ、又はバイオバッグジュニアの表面を軽くすすぎ、フロスの表面に付着した活性炭の粉を落とします。

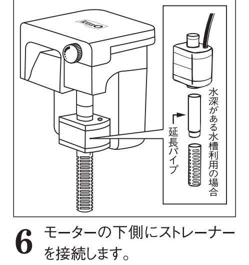

バイオバッグ
V溝
V溝
バイオ
フォーム

4 両手でしっかりと図のようにフレーム部を持って、フィルターケース内側のV溝にバイオバッグとバイオフォームの両端を入れ、底部に届くまでしっかりとセットします。

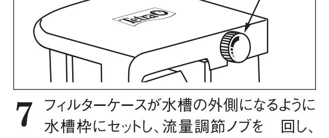
設　置　方　法



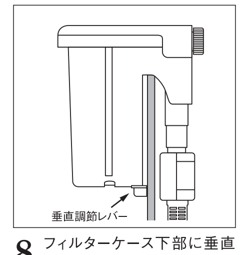
5 通水パイプが本体にしっかり差し込まれいているか確認します。


延長パイプ
水深がある水槽利用の場合

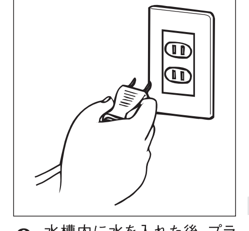
6 モーターの下側にストレーナーを接続します。
ストレーナーは水槽の底の砂利などに接触しないようにしてください。砂を吸い込みますと停止し、故障の原因となることがあります。延長パイプが付属されていますので、水深がある水槽の場合モーターへ延長パイプを接続し利用することもできます。



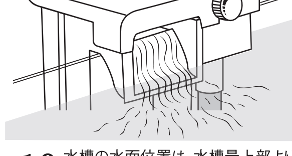
7 フィルターケースが水槽の外側になるように水槽枠にセットし、流量調節ノブを　回し、流量が最大になるように調節します。



8 フィルターケース下部に垂直調節レバーを取り付けて回し、フィルターケース位置を垂直に近づけてください。
※水槽設置時に本体フィルターケース部が垂直でないと、運転時にフィルターケースより水があふれる場合があります。



9 水槽内に水を入れた後、プラグをコンセントに差し込み電源を入れます。これによりモーター部が自動的に水を吸水し始めます。（それでも運転しない場合14ページの「故障異常の見分け方と処置方法」をご参照ください。



10 水槽の水面位置は、水槽最上部より1～3cm下がった部分が水面になるように水槽の水位を調節します。十分に水の流れが確認できましたら、フィルターケース本体にフタをしてセット完了です。
★水位はモーターの最低水位線より上になるように調節してください。

バイオバッグの交換方法

3週間に1回を目安に交換してください

水のにごりが激しくなりましたら、早めに交換してください。

テトラ
バイオバッグジュニア（S用）
バイオバッグ（L用）

- ●通常3週間に1度を目安に交換することをお勧めします。
- ※海水魚や魚を多く飼育している場合は、2週間に1度は交換してください。

Tetra
テトラ バイオバッグ
ニオイ・汚れをぐんぐんろ過する
3週間有効

（1、3／3+1、6個パック）

テトラ 水換えも減らせる
バイオバッグジュニア（S用）
バイオバッグ（L用）

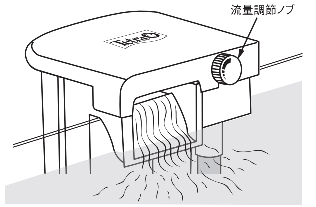
- ●アンモニアを吸着
- ●pHの低下を抑え水の鮮度を保ちます。4週間に1回の交換。

Tetra
テトラ 水換えも減らせる バイオバッグ
長期間 水換えのいらない水に
6コパック
4週間有効

（3／3+1、6個パック）

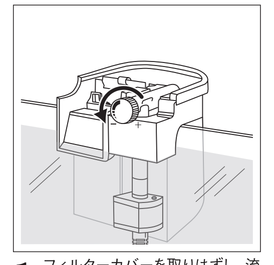
餌を与える時の流量調節

テトラミンやテトラフィンなどフレークフードを与える時は、ストレーナーに吸いつかないように流量を弱めます。フードが食べ尽くされた後は、お好みの流量に調節してご利用ください。

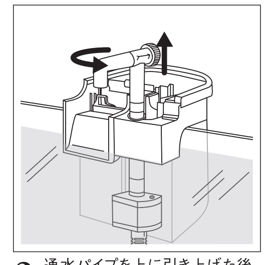


フィルターケースの着脱とそうじ

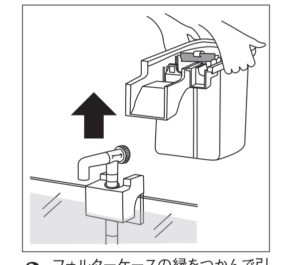
フィルターケースだけを外して汚れを丸洗いできます。



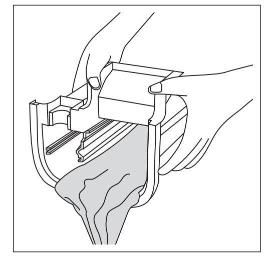
1 フィルターカバーを取りはずし、流水調節ノブを回して水流を止めます。



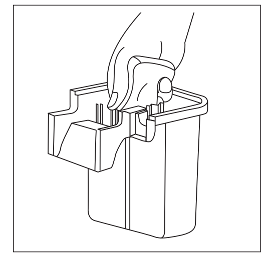
2 通水パイプを上に引き上げた後、水槽側に反時計回りに180°回転させます。



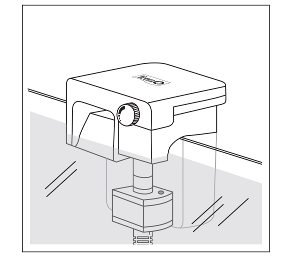
3 フォルターケースの縁をつかんで引き上げるように取り外します。



4 バイオバッグ、バイオフォームを取り出しフィルターケース内のゴミと汚れた水を捨てます。



5 柔らかいスポンジ等でフィルターケース内を洗います。
バイオフォームはカルキを中和した水で軽くすすいで下さい。

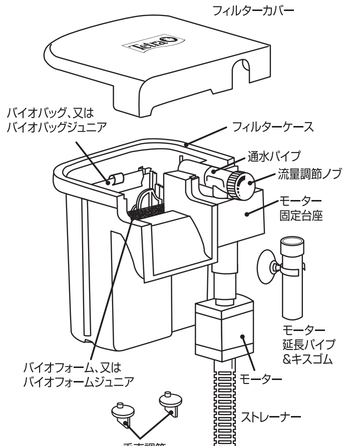


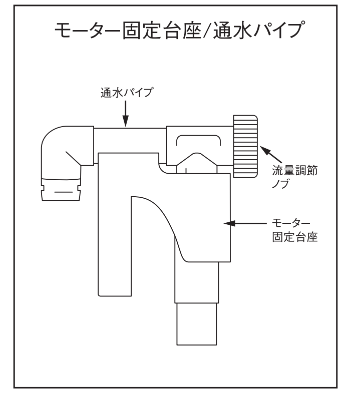
6 フィルターケースを元の位置にしっかりと戻した後、バイオフォームと新しいバイオバッグをセットして通水パイプを元の位置に回転させ押し込み、流量を戻しカバーを被せて完了。

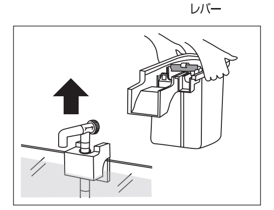
※そうじをする時には、洗剤、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、金属ブラシなどは使用しないでください。

パイプ部のそうじ

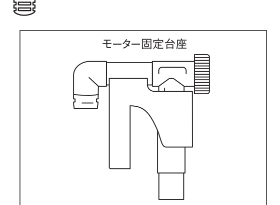
故障防止のため定期的にそうじしてください。


フィルターカバー
バイオバッグ、又は
バイオバッグジュニア
フィルターケース
通水パイプ
流量調節ノブ
モーター
固定台座
モーター
延長パイプ
&キスゴム
バイオフォーム、又は
バイオフォームジュニア
モーター
ストレーナー
垂直調節
レバー

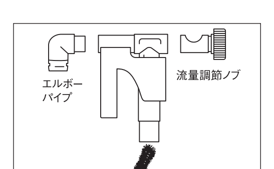

モーター固定台座/通水パイプ
通水パイプ
流量調節
ノブ
モーター
固定台座



1 P.8の要領でフィルターケースを外します。



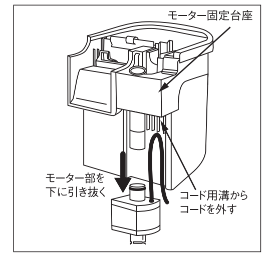
2 水槽枠よりモーター固定台座を外してから、モーターを取り外します。


エルボー
パイプ
流量調節ノブ
フィルターブラシ

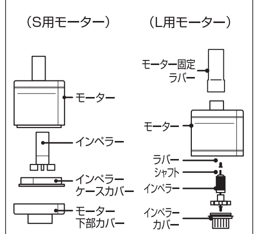
3 流量調節ノブとエルボーパイプを外し、ブラシ（別売り）等を使ってパイプ内をそうじします。

モーター部のそうじ

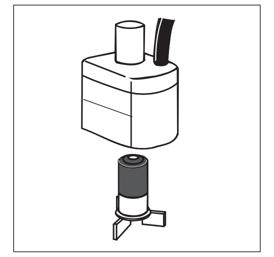
1ヵ月に1度はモーターを分解して軸受けや内水路の奥まで掃除してください。


モーター固定台座
モーター部を
下に引き抜く
コード用溝から
コードを外す

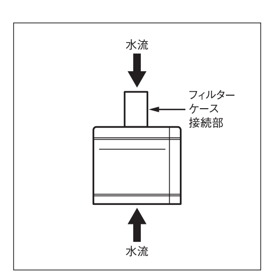
4 モーター部（モーター、ストレーナー）を本体（モーター固定台座）より取りはずします。


（S用モーター）
モーター
インペラー
インペラー
ケースカバー
モーター
下部カバー
（L用モーター）
モーター固定
ラバー
モーター
ラバー
シャフト
インペラー
インペラー
カバー

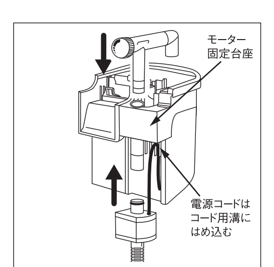
5 モーター部のモーター下部カバーとインペラーケースカバー（S）、又はインペラーカバー（L）を外します。



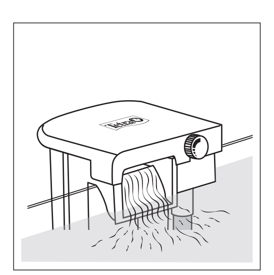
6 インペラーをモーター部より取り出して、流水でインペラーをしっかりと洗います。


水流
フィルター
ケース
接続部
水流

7 モーター内部の内水路を強い水流で洗浄し、ゴミを取り除きます。（モーター固定台座接続部に水道からホースなどをつなげ、水道の水圧で逆方向から強い水流でゴミを洗い流します。）


モーター
固定台座
電源コードは
コード用溝に
はめ込む

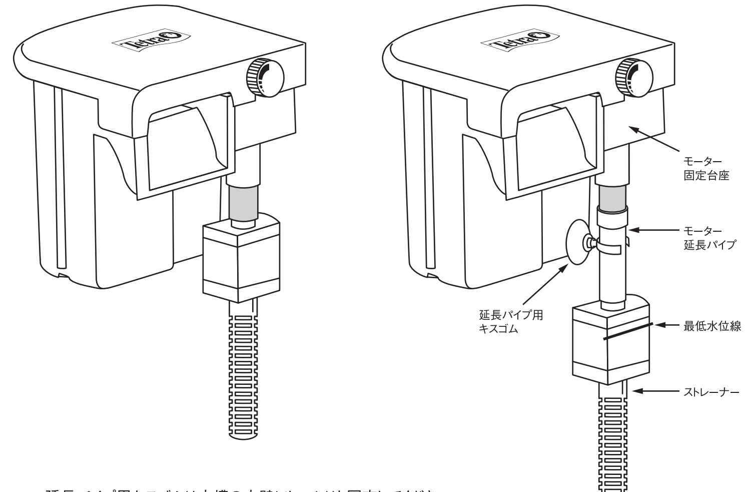
8 本体（モーター固定台座）の接続部分に元通りにセットします。
電源コードはモーター固定台座のコード用溝にはめ込んでください。



9 水槽枠にセットし、電源プラグをコンセントに差し込み、運転を再開させます。

低水位での使用方法

モーター固定台座とモーターの間に「モーター延長パイプ」と「延長パイプ用キスゴム」を取り付けてモーターの位置を下げてご使用ください。


モーター
固定台座
モーター
延長パイプ
延長パイプ用
キスゴム
最低水位線
ストレーナー

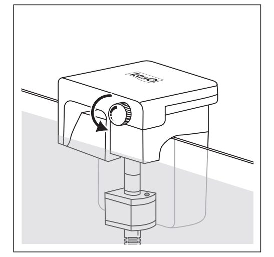
延長パイプ用キスゴムは水槽の内壁にしっかりと固定してください。

モーター延長パイプ接続時も「ストレーナー」は必ずご使用ください。
生体を吸い込んだり、異物吸い込みにより停止、故障の原因になります。

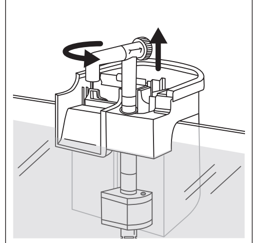
※注意:低水位で使用する時もモーターの最低水位線は必ずお守りください。故障の原因になります。

簡単排水システム

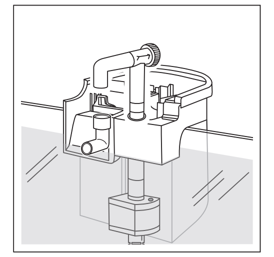
付属の「ホース接続コネクター」とホース（別売り）を使えば水槽の水を簡単に排水出来ます。
※最低水位線以下の水は抜けません。



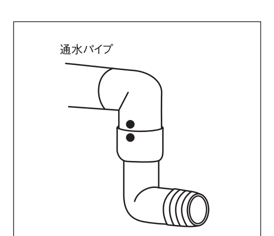
1 流量調節ノブを回して水流をストップします。



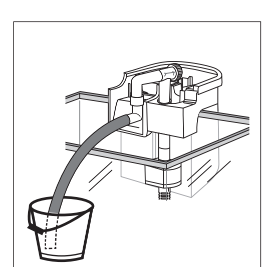
2 通水パイプを持ち上げてから半時計回りに180°回転させます。



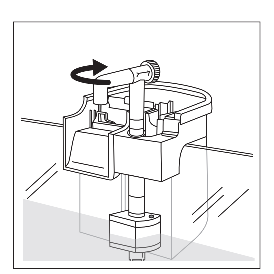
3 通水パイプの先端に「ホース接続コネクター」を取り付けます。


通水パイプ
ホース接続コネクター

4 ホース接続コネクターは図の様に通水パイプ側とコネクター側の●印を合わせて差し込んでから回して固定してください。



5 「ホース接続コネクター」に市販の別売りのホースを取り付けてから、ホースの先端にバケツ等を用意して、流量調節ノブを回して排水スタート。
※注意:モーターの最低水位以下の水は抜けません。



6 排水が完了したらホースとホース接続コネクターを外し通水パイプを元に戻します。
再び水槽に水を入れてから流量調節ノブを回し水流を戻します。

オプションろ過材

テトラ
バイオフォームキット
ジュニア（S用）

Tetra
テトラ バイオフォームキット Jr
バクテリア繁殖で
ろ過パワーアップ

テトラ
バイオフォームキット
（L用）

Tetra
テトラ バイオフォームキット
バクテリア繁殖で
ろ過パワーアップ

●バイオフォームは1年に1回を目安に交換下さい。

テトラ
ストレーナーフィルター 2個入

Tetra
テトラ
ストレーナー
フィルター
ろ過能力
アップ
2個入り

- ●稚魚の吸い込みを防ぎます。
- ●細かな砂の吸い込みによるモーター停止を予防します。
- ●ろ過能力を高めます。

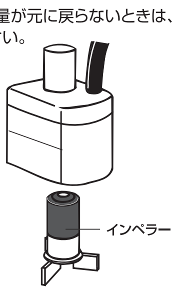
交換パーツ

インペラー

S用 75758：インペラー AT-30用
L用 75766：インペラー AT-60、VAX-60用

●インペラーを洗浄しても流量が元に戻らないときは、インペラーを交換してください。

75758
インペラーAT-30、VAX-30用



交換用モーター

S用 75772：交換用モーター AT-30、VAX-30
L用 75774：交換用モーター AT-60、VAX-60用

Tetra
テトラ オートワンタッチフィルター
交換用モーター
詰まりに強く 頑丈

※オプションろ材、オプション、交換パーツのご購入は、本体ご購入販売店へお問い合わせください。
※オプションパーツや交換パーツの仕様、パッケージデザインは予告なく変更する場合がございます。

故障・異常の見分け方と処置方法

注意⚠　細かい砂などの異物を吸い込むと止まることがあります。下記を参考に処置してください。

現　　象	原因・チェック	処　置　方　法
水が流れない	電源は入っていますか?	コンセントにしっかりプラグを差し込んでください。
モーターが止まる	インペラー部やモーター内部にゴミや水アカが付着している。または細かい砂やろ材など異物を巻き込んでいる。	インペラー部やモーター内部のゴミや水アカを取り除くために分解そうじをしてください。または細かい砂など異物を吸い込まないように注意してください。
	インペラーや軸に糸や毛などが巻きついている。	糸や毛などを取り除いてください。
	インペラーが軸を中心にスムーズに回転しない。	軸とインペラーの間にカルシウム等のミネラル分が付着しているのを取り除く。 （モーターごと食用酢の中に数時間浸してから強い水流中でよく洗う。）
	水槽の水位が低くありませんか?	設置方法 の"10"を参照してください。
流量が弱まる	ストレーナー部やインペラー部、モーター部にゴミや水アカが付着している。	ストレーナー部、インペラー部、モーター内部をそうじしてください。P8、P9を参照してください。
	ストレーナーフィルタースポンジを使用している場合目詰まりしている。	ストレーナーフィルターを洗浄してください。
異常音が発生する	モーター又はフィルターケース部が水槽のガラス面に当たり共鳴している。	垂直調節レバーを調整し共鳴を止めてください。
	インペラー部が破損していないかチェックします。	破損している場合、交換します。
	モーター下部カバーがしっかりセットされていない。	モーター下部カバーをしっかりセットします。
水漏れ	フィルター本体が傾いていませんか?	垂直調節レバーを調節して、フィルターケースを垂直にセットしてご利用ください。
	フィルターケースに亀裂がありませんか?	破損している場合、そのままご使用になると危険ですので、ご使用にならないでください。
水が白く濁る	セット初期の餌の与え過ぎ。	水換えを行ない、数日間は餌を極力控えてください。

●上記該当しない場合は、お買い上げ店もしくは弊社インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

2023/11/29